

## 指定管理者総合評価シート

(評価対象期間 平成28年4月1日～ 令和2年3月31日)

### 1 基本情報

施設名称	千葉市稲毛区長沼コミュニティセンター
条例上の設置目的	千葉市コミュニティセンター設置管理条例 (設置) 第1条 本市は、市民のコミュニティ活動のための施設として、次のとおりコミュニティセンターを設置する。
ビジョン (施設の目的・目指すべき方向性)	コミュニティ活動を促進し、市民の連帯感を醸成することで、市民主体の住みよいまちづくりを推進すること。
ミッション (施設の社会的使命や役割)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・コミュニティ活動の場を低廉な料金で安定的に供給すること。</li> <li>・地域の特性を踏まえ、コミュニティ活動の契機となる事業を企画・実施すること。</li> <li>・コミュニティ活動を行う上で必要とされる情報発信の場となること。</li> </ul>
制度導入により見込まれる効果	本施設では、指定管理者制度の導入により、市民サービスの向上を図り、さらに多くの市民に利用していただくという効果を見込んでいる。 したがって、市としては、指定管理者が民間事業者としてのノウハウを活用した質の高いサービスを提供するとともに、魅力的な事業の企画や効果的な広報活動を実施することなどにより、施設の利用が促進されることを期待している。
指定管理者名	Fun Space・オーチャー共同事業体
構成団体 (共同事業体の場合)	代表団体 Fun Space株式会社
	構成員 株式会社オーチャー
指定期間	平成28年4月1日～ 令和2年3月31日(5年)
所管課	稲毛区役所地域振興課

### 2 成果指標等の推移

#### (1) 施設稼働率(諸室)(成果指標1)

	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度
実績値	33.7%	38.0%	41.2%	39.8%
数値目標※	33.5%	34.6%	35.8%	36.9%
達成率	100.6%	109.8%	115.1%	107.9%

#### (2) 施設利用者数(体育館)(成果指標2)

	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度
実績値	17,122	17,225	16,472	16,196
数値目標※	15,765人	15,889人	15,956人	16,033人(16,000人)
達成率	108.6%	108.4%	103.2%	101.0%(101.2%)

#### (3) 成果指標以外の利用状況を示す指標

指標	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度
顧客満足度	76.5点	76.8点	77.0点	77.3点
新規登録サークル数	25件	30件	35件	40件
NACCSメンバー数	30人	45人	60人	80人
ホームページ訪問数	16,000人	17,000人	18,000人	19,000人

※ 数値目標は選定時に設定した数値であり、市設定の数値を上回る目標を指定管理者が設定している場合、市設定の数値は括弧書きで表している。

### 3 収支状況の推移

(単位：千円)

			H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	合計	
必須業務	収入	指定管理料	実績	45,904	45,698	46,027	47,296	184,925
			計画	45,904	45,698	46,027	47,084	184,713
	利用料金	実績	6,816	7,161	7,403	6,929	28,309	
		計画	6,726	6,854	7,014	7,204	27,798	
	その他	実績	67	86	94	82	329	
		計画	55	56	58	59	228	
	合計	実績	52,787	52,945	53,524	54,307	213,563	
		計画	52,685	52,608	53,099	54,347	212,739	
	支出	実績	49,522	49,881	50,845	51,497	201,745	
		計画	52,685	52,608	53,099	54,347	212,739	
収支	実績	3,265	3,064	2,679	2,810	11,818		
自主事業	収入	実績	584	1,455	2,067	2,345	6,451	
		計画	338	1,025	1,155	2,155	4,673	
	支出	実績	623	1,458	1,907	2,317	6,305	
		計画	338	858	961	1,887	4,044	
収支	実績	△ 39	△ 3	160	28	146		
総収入	実績	53,371	54,400	55,591	56,652	220,014		
総支出	実績	50,145	51,339	52,752	53,814	208,050		
総収支	実績	3,226	3,061	2,839	2,838	11,964		
利益の還元額	実績	646	612	568	568			
利益還元の内容		①ASV取替工事 ②畳、障子張替え ③冷蔵庫1台、長机4台、鏡1台購入	①監視カメラ2台 修繕 ②業務用CDプレーヤー3台購入 ③長机30台購入	①中水ろ過装置フィルター交換修繕 ②鏡2台、椅子40脚、収納台車1台購入	①高所非常照明蓄電池及びランプ交換修繕(体育館6カ所、多目的室6カ所、1階ロビー3カ所)			

#### 4 管理運営状況の総合評価

評価項目	評価	評価の具体的内容・理由
1 成果指標の目標達成	B	諸室については計画を大幅に上回る稼働率を維持したほか、施設利用者数も目標を上回っており、良好な成果をあげていたと認められる。 〈諸室稼働率(諸室)〉 R元:B、H30:B、H29:B、H28:C 〈施設利用者数(スポーツ施設)〉 R元:C、H30:C、H29:B、H28:B
2 市の施設管理経費縮減への寄与	C	概ね事業計画どおりの実績・成果が認められた。 R元:C、H30:C、H29:C、H28:C
3 市民の平等利用の確保・施設の適正管理	C	万が一に備え、独自に個人情報漏洩保険に加入し、リスク管理面でも適切に対応し、概ね適切な管理が行われた。 R元:C、H30:C、H29:C、H28:C
4 施設管理能力		
(1) 人的組織体制の充実	C	概ね事業計画どおりの実績・成果が認められた。 R元:C、H30:C、H29:C、H28:C
(2) 施設の維持管理業務	C	概ね事業計画どおりの実績・成果が認められた。 R元:C、H30:C、H29:C、H28:C
5 施設の効用の発揮		
(1) 幅広い施設利用の確保	C	概ね事業計画どおりの実績・成果が認められた。 R元:C、H30:C、H29:C、H28:C
(2) 利用者サービスの充実	C	クレーム等の対応に、本社職員、所長等の構成で全社的に対応し、会議の内容は従業員にフィードバックする等の対応を行ったほか、未利用者に対するアンケートを実施し、利用者サービスの充実に努めた。 R元:C、H30:B、H29:C、H28:C
(3) 施設における事業の実施	C	概ね事業計画どおりの実績・成果が認められた。自主事業では、コミュニティカフェを開始してから1年3か月が経過。1人暮らしの高齢者の利用も増加するなど、地域コミュニティに着実に根付きつつある。 R元:B、H30:C、H29:C、H28:C
6 その他 (市内業者の育成、市内雇用の配慮、障害者雇用の確保、施設職員の雇用の安定化への配慮)	C	継続雇用を基本とし、昨年に引き続き優秀な非正規職員を積極的に正社員登用試験に推薦する取組みを継続的に行っており、良好な運営状況であった。一方障害者雇用については従業員数が充足しているため、現時点では雇用余地がなく雇用に至っていないが、引き続き近隣の特別支援学校との関係を維持するなど、今後の雇用確保に向けた取り組みは行っている。上記を総合的に判断し「C」とした。 R元:C、H30:C、H29:C、H28:C

総合評価	C
------	---

#### 【評価の内容】

- A：事業計画書等に定める水準や市の指定管理者に対する期待を大きく上回る、特に優れた管理運営が行われていた。
- B：事業計画書等に定める水準や市の指定管理者に対する期待を上回る、優れた管理運営が行われていた。
- C：概ね事業計画書等に定める水準や市の指定管理者に対する期待どおりに管理運営が行われていた。
- D：事業計画書等に定める水準や市の指定管理者に対する期待に満たない管理運営が行われていた。
- E：事業計画書等に定める水準や市の指定管理者に対する期待に、大きく満たない管理運営が行われていた。

## 5 総合評価を踏まえた検討

### (1) 指定管理者制度導入効果の検証

	当初の見込みを上回る効果が達成できた。
○	当初見込んでいた効果が概ね達成できた。
	当初見込んでいた効果は達成できなかった。

### (上記判断の理由や具体的内容・達成できなかった場合の原因)

成果指標の達成状況も良好であり、その他の取り組みにおいても、当初の計画通りの効果が認められ、より多くの市民に利用していただくとともに、市民の連帯感の醸成、住みよいまちづくりの推進、各種自主事業によりコミュニティ活動の場の提供、コミュニティ活動の情報発信の場という機能を果たしていると判断する。
--

### (2) 指定管理者制度運用における課題・問題点

特になし
------

### (3) 指定管理者制度継続の検討

○	指定管理者制度を継続する。
	施設管理手法の見直しを検討する。
	既に施設管理手法の見直しを決定している。

### (4) 市民局指定管理者選定評価委員会の意見

ア市の作成した総合評価案の妥当性について 市の作成した総合評価案の内容は、妥当であると判断される。 イ指定管理者制度の導入効果や課題等を踏まえた制度継続の検討、その他改善点等について (ア) 全体の稼働率は上昇しているが、稼働率の低い諸室については、稼働率の向上策を検討されたい。 (イ) 継続して、地域の課題に取り組む事業を実施されたい。
--